



国道167号 磯部バイパス

令和7年3月23日（日）
に開通します

開通式典を開催します(詳細は【別紙1】)。

1. 開通区間の概要

【別紙1, 2】

道路名：国道167号 磯部バイパス

事業区間：志摩市磯部町恵利原^{いそべちようえりはら}～磯部町五知^{いそべちようごち} 地内

延長 2.5 km (内 おうむ石^{せき}トンネル 延長 1,823m)

幅員 車道 3.0 m × 2 車線 (全幅員 8.0 m)

開通日時：令和7年3月23日（日）午後1時（予定）

2. 開通により期待される主な効果

効果① 災害時の緊急輸送道路機能の確保！

【別紙3】

効果② 救急救援活動を支える安全・安心、快適な道路環境の確保！

【別紙4】

効果③ 広域道路ネットワークの整備による地域観光産業の支援！

【別紙5】

三重県 県土整備部
公式 SNS



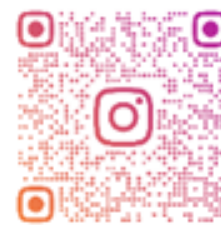
Instagram

@mie_kendosei
bi



X (旧Twitter)

@mie_kendosei
bi



三重県 県土整備部
公式マスコット ちどりん

◆事業概要

伊勢志摩連絡道路は、伊勢自動車道及び伊勢二見鳥羽ラインと伊勢志摩地域の観光リゾート拠点との連絡を強化する延長約20kmの路線です。磯部バイパスは、伊勢志摩連絡道路の一部として、伊勢市、鳥羽市、志摩市の連携強化を図る広域道路ネットワークを形成する道路であり、災害時の物資輸送等を支える緊急輸送道路であるとともに、救急救援活動、観光産業を支える重要な幹線道路です。



伊勢志摩連絡道路 L=約20km

鷺方磯部バイパス L=7.7km 供用済	磯部バイパス L=2.5km R7.3.23開通	五知・白木IC間 L=約3.0km 調査中	第二伊勢道路 L=7.6km 供用済
----------------------------	--------------------------------	-----------------------------	--------------------------

● : 伊勢志摩連絡道路
 ■ : (供用済)
 ● : R7.3.23開通

◆開通式典

- 1) 日 時：令和7年3月23日(日) 午前9時～11時 ※小雨決行
- 2) 場 所：(開通式典) 志摩市磯部生涯学習センター多目的ホール
(セレモニー) 国道167号おうむ石トンネル前
- 3) 主催者：伊勢・志摩連絡道路建設促進同盟会
- 4) 出席予定者：国会議員、県議会議員、市議会議員、伊勢市長、鳥羽市長、志摩市長、南伊勢町長、地元関係者等

国道167号 磯部バイパス工事進捗状況

【別紙2】

- ・ 開通に向け、現在、トンネルの設備工事、舗装工事などを進めています。



写真① おうむ石トンネル (恵利原側)



写真② おうむ石トンネル (五知側)



写真① 恵利原側交差点



写真② 五知側交差点



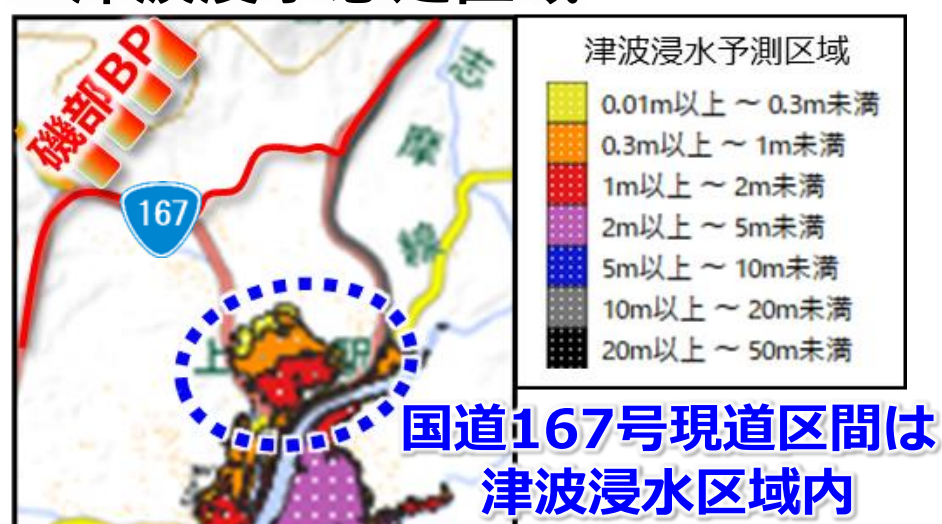
開通により期待される効果① 災害時の緊急輸送道路機能の確保！

【別紙3】

- ・ 磯部バイパスの整備により、雨量規制区間である伊勢磯部線や洪水・津波浸水区域を回避。
- ・ 志摩市方面への円滑な救援や物資輸送に寄与。災害に強い「緊急輸送道路」としての機能を発揮。



■津波浸水想定区域



■洪水浸水想定区域（想定最大規模）



開通により期待される効果②

救急救援活動を支える安全・安心、快適な道路環境の確保！

- ・磯部バイパスを経由することで、志摩方面から伊勢赤十字病院への救急搬送時間が約6分短縮。
- ・救急搬送時における傷病者と救急隊の負担軽減、活動障害の軽減などに期待。



■志摩市消防本部の声

搬送に際して、**現国道との連続性による直線的な走行が可能となり搬送時間の短縮が見込まれます。**

また、**傷病者や救急隊の揺れによる負担、活動障害等が軽減するため、救命率の向上を期待します。**



出典：ヒアリング調査（令和5年6月）

開通により期待される効果③

広域道路ネットワークの整備による地域観光産業の支援！

- ・道路ネットワークの整備により、伊勢志摩地域の連絡機能を強化し、来訪者増加に期待。
- ・円滑な交通機能を確認。地域観光産業を支援し、さらなる活性化に期待。



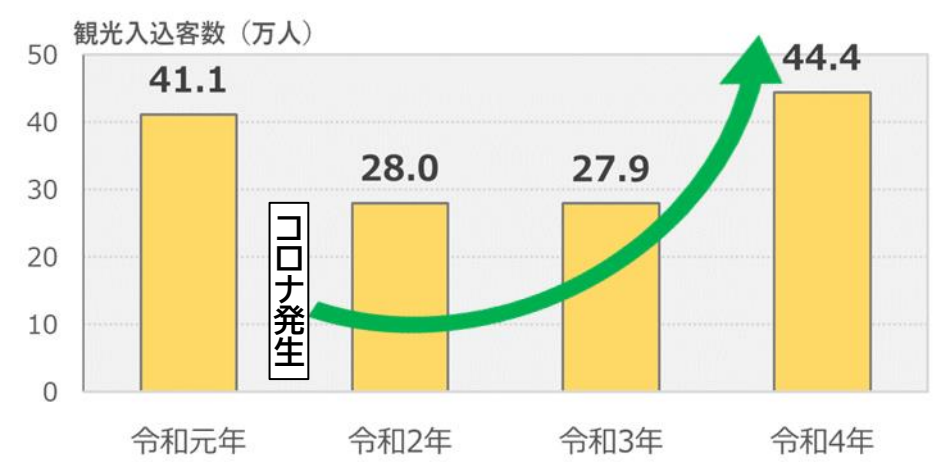
■志摩市観光協会の声

近年、**遠方からの来訪者が増加傾向**にあります。
 磯部バイパスの開通により、利便性が向上する
 ため、より**長期滞在して頂けるような環境づくり**
 を進めたいと考えています。



出典：ヒアリング調査(令和5年6月)

■志摩市の夏休み期間※の観光施設入込客数



出典：志摩市プレス資料(令和4年9月30日)